

# 人口減に合わせた街づくり

## 井手たくの問い

市街化区域※と市街化調整区域※の線引き見直しによって、市街化区域が拡大すると、自然環境の喪失による環境悪化や、多大な都市基盤整備に伴うことによる行財政運営への懸念があると認識しておりますが、これらの課題への対策として、現在進めている線引き、見直しにおいては、どのような考え方のもとに行っていくのか。

## 松沢知事の答え

自然的環境の保全や農林漁業との調和を図りながら、引き続き公共投資の効率化に資する線引き見直しを進めてまいります。

## 井手たくの問い

市街化区域と市街化調整区域の線引きの見直し※による農地などへの影響について、どのようにお考えになるのかお聞かせください。

## 松沢知事の答え

県といたしましては、昨年4月に神奈川県都市農業推進条例を施行し、本県農業の持続的発展を図ることとしておりますので、今後とも担い手の農地の集積や農業生産基盤の整備などを推進し、そうした重要な役割を担っている農地の有効活用と保全に努めてまいりたいと考えております。

## 解説

- ※市街化区域：開発ができるエリア
- ※市街化調整区域：開発ができないエリア
- ※線引き見直し：両区域の境界線の見直しは5年に一度行われる。最終決定権者は神奈川県



# 神奈川県の人人口も近々減るのです！

